

委員会審議	平成27年6月18日(木)
-------	---------------

申請者	病理診断部長	南 優子
1	喀痰細胞診診断後残検体を用いた遺伝子解析、免疫染色による肺癌発見率向上のための研究	
研究の概要	診断後廃棄予定の喀痰検体を用いて、癌遺伝子、癌抑制遺伝子の遺伝子変異、メチル化および免疫染色を応用し、細胞形態による従来の肺癌発見率をさらに上昇させる遺伝子、蛋白を見出す。	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された

申請者	臨床研究部長	林原 賢治
2	EGFR遺伝子変異を有する非小細胞肺癌患者に対する一次治療としてのペバシズマブ+エルロチニブ併用療法とエルロチニブ単剤療法を比較する非盲検無作為化比較第Ⅲ相(NEJ026)試験	
研究の概要	ペバシズマブ+エルロチニブ併用療法とエルロチニブ単剤療法の有効性および安全性を比較検討する。	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された